

2018年11月12日

セブン銀行子会社セブン・ペイメントサービスが
ハコベルと現金受取サービスの提供を開始
 ～運配送シェアエコサービスの報酬をATMでいつでも受取可能に～

セブン銀行子会社の株式会社セブン・ペイメントサービス(以下：セブン・ペイメントサービス、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：和田 哲士)、は、ラクスル株式会社(以下：ラクスル、本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO 松本 恭攝) の提供する物流のシェアリングプラットフォーム『ハコベル』と現金受取サービス(名称：ハコベル現金即払い)を開始しましたのでお知らせします。



本件により、『ハコベル』の提携運送会社(ドライバー)は、ハコベルで受注した案件の配送完了後(※)、報酬をセブン-イレブンや交通機関、観光地等に設置してある全国のセブン銀行 ATM とセブン-イレブンのレジで24時間365日受け取ることができるようになりました。

※現金受取時の注意事項はハコベルサイト (<https://driver.hacobell.com/guide/31/56>) でご確認ください。

セブン銀行、セブン・ペイメントサービスは、日常の不便を解消できるよう、今後様々な活用方法を提案してまいります。

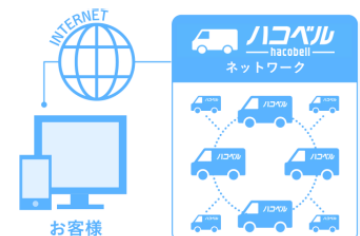
【ラクスル株式会社とは】 (<https://raksul.com>)

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷、広告、物流業界においてBtoBのシェアリングプラットフォームを運営。

【ハコベルについて】

ラクスル株式会社提供のサービス。全国の提携運送会社の非稼働時間を活用し、高品質かつ低価格な運配送を提供するネットサービス。

現金受取サービス導入により、ハコベルで受注した案件の配送完了後、ドライバー報酬をセブン銀行 ATM とセブン-イレブンのレジでも受け取れます。



以上